

中日新聞グループ

EPS広告入稿ガイド



中日新聞
北陸中日新聞
東京新聞
日刊県民福井
中日スポーツ
東京中日スポーツ

◆新聞広告デジタル制作について（2020年09月現在）EPS入稿

＊新聞広告の制作実績がない社は、必ず一週間前に簡易データなどで事前チェックを受けて下さい。

＊詳しくはこの「中日新聞グループEPS広告入稿ガイド」をご覧ください。

また、日本広告業協会発行の下記ガイドに準拠しています。

「新聞広告デジタル制作・送稿ガイド Ver.2.0 [Mac OS X / Illustrator CS2・CS 対応版]」

＊以下、弊社仕様について記述します。詳しくは詳細頁を確認して下さい。

（１）原稿サイズ <詳細は３ページ>

中日新聞社の刷寸サイズを使用して下さい。モノクロ、カラー共通です。

日本新聞協会推奨のN-SIZEも入稿可能です。

※ 小枠広告には必ず、罫を巻いて下さい。

※ 小枠広告で詳細ページに載っていないサイズは「小枠広告ガイド」をご参照ください。

（２）TACやUCR等の写真設定

中日新聞グループにおけるTAC値（トータルインク量）は250%以下で設定して下さい。お勧めのカラー設定はJapan Color 2002 Newspaperです。PhotoshopのCMYK作業スペースに一度設定すれば変更しない限り、修正後にRGBからCMYK変換する事によりTAC値は250%以下に収まります。

写真のイメージモードは、モノクロはグレースケール、カラーはCMYKにして下さい。

カラー広告でもモノクロで表現したい場合はグレースケールの使用も可能です。

※ RGBモードは使用不可です。エラーになります。

解像度は掲載サイズにトリミングした画像を240dpiに設定して下さい。大きな画像のIllustratorでのトリミングや拡大縮小は最小限にして下さい。ただし二次元バーコード等を使用する場合400～600dpiのモノクロ2階調で使用して下さい。

（Photoshopの保存形式やIllustratorのバージョンにより配置時や保存後に、モノクロ2階調の画像が反転する不具合が発見されています。その場合はPhotoshopの保存形式を変更してご対応下さい）

新聞印刷は中間調で20%以上のドットゲインがあります。50%に設定した色が印刷されると70%以上の濃さになってしまいます。

（３）プロファイルを使用した出力には対応していません<詳細は３ページ>

（４）網点形状とハーフトーンスクリーンについて

ハーフトーンを意図的に使いたい場合は、Photoshopのフィルター／ピクセレート／カラーハーフトーンを使用して下さい。また入稿時には「○○の部分にハーフトーンを使用しています」などの注意書きをお願いします。カラー原稿への使用はモアレが出る恐れがあるためお勧めできません。

弊社の網点は1200dpiの高精細網です。

カラーについては大日本スクリーン製のFairdotというハイブリッド網を採用しています。

網点線数 （カラー）FairdotC200（AM200線相当） （モノクロ）AM150線

網点角度 （カラー）Fairdot（規則性なし） （モノクロ）K:45°

網点形状 （カラー）Fairdot（ハイブリッド網） （モノクロ）スクエアドット

（５）Photoshopでのデータ入稿については原則受け付けていません

（６）プラグイン/X tensionは使用しないで下さい

（７）Illustratorの設定について<４ページ参照>

モノクロ原稿はグレースケールで、カラー原稿はCMYKで色指定して下さい。

※ スウォッチで特色などを使用した場合は必ずCMYKに変換して下さい。

2018年1月1日より弊社の単色印刷は全て掛け合わせ単色になります。単色印刷装置は廃止となり、特色インクでの印刷はできませんのでご注意下さい。

弊社ではカラー原稿の場合K100%の塗りと線に対して、強制的にオーバープリントが設定されます。K100%の太字やベタが紙面化された時に背面の色や写真に影響されたくない場合はK99%に設定して下さい。Illustratorの乗算機能を使い分ける事により乗せと抜き合わせをイメージ通りに紙面化する事も可能です。（Illustratorのオーバープリント機能には対応していませんが乗算機能は有効です）

(8) フォントは全てアウトライン化して下さい

アウトライン化していない文字があった場合、文字化けして紙面化される恐れがあります。

(9) Illustratorでの作成データについて<詳細は4～5ページ>

Illustratorを保存する時は必ず使用しているバージョンのEPS形式で保存して下さい。下位バージョンに下げるとデザインが変わることがあります。

※ 保存時にEPSオプションの透明プリセットが選択できる場合は必ず高解像度に設定して下さい。

中解像度以下に設定した場合（デフォルトは中解像度）は透明効果が影響する文字がにじみます。

対応バージョンはCS5.5までです。CS6以上のバージョンは下位バージョンに下げるのではなく、PDF広告入稿ガイドの規定を満たしたPDFを作成し入稿して下さい。

Illustratorで配置する画像は全バージョン埋め込んで下さい。画像ファイルは添付する必要はありません。画像を修正した場合は、必ず再配置し保存しなおして下さい。

罫線は0.25pt以上の線幅を使用して下さい。0.25pt未満の罫線はかすれることがあります。また罫線をアウトライン化した場合は変倍しないで下さい。罫の太さが変わってしまいます。

※ 送稿する前に完成データの余白確認、カラーは更に濃い部分のインク量の確認をお願いします。

(10) ファイル名の付け方<6ページ参照>

ファイル名は掲載日・銘柄・刊別・地域・広告主・サイズ・色別の順で作成して下さい。

英数字はすべて半角でお願いいたします。

(例1) 7月1日付け 中日新聞朝刊掲載 5段モノクロ 広告主「中日自動車」

→0701中日M中日自動車5d01

(例2) 7月1日付け 東京新聞夕刊掲載 5段フルカラー 広告主「中日不動産」

→0701東京E中日不動産5d4c01

- * 掲載日を4桁で表示。（特契の場合は、掲載開始日）
- * 銘柄は2文字（中日、中ス、東京、東中、北中、県福など）で表示。
- * 掲載地域も2文字（岐阜、千葉など）～3文字（中南勢など）で表示。
- * 刊別は朝刊=M、夕刊=E、サイズはすべて半角、色別はフルカラー=4c、単色=1cで表示。
- * 特契の場合は、銘柄・刊別の後にTを入れる。
- * 最後に識別子を入れてください。最初は01、訂正が入る毎に02、03・・・となります。
- * DSチェッカーを使用した出力ファイルはそのままのファイル名で結構です。

(11) 使用するメディアについて

入稿するメディアは原則CD-Rを使用して下さい。1掲載につき1メディアを使用して下さい。ただし、同じ広告主で銘柄及び色別が共通の場合は複数のデータを1つのメディアに入れても構いません。また、返却を希望される場合は必ず入稿されるメディアに広告会社連絡先を明記して下さい。連絡先の明記がない場合は返却出来ません。掲載日より2か月経過後は破棄します。

(12) 原寸の出力見本を添付<枚数は6ページ参照>

カラー・モノクロ・掛け合わせ単色問わず出力見本が掲載紙ごとに最低1枚必要です。またカラー広告で印刷工場用色見本を添付する場合は銘柄・刊別・掲載地域によって必要枚数が異なりますので注意して下さい。特に掲載地域を限定する場合は必ず各本社広告整理部担当者に確認願います。

※ 出力見本（ゲラ）には掲載日・銘柄・刊別・地域・サイズ・広告主名を明記して下さい。

※ 印刷工場用色見本とはNSAC2017準拠もしくは同等品質の色ゲラのことを指します。

※ 弊社の印刷色見本はNSAC2017に準拠した調整をしています。（C-NSAC2020）

※ NSAC2006などの設定で忠実な色再現を希望される場合は必ず色ゲラを添付して下さい。

(13) 締切日・送稿に関して<6ページ参照>

カラーは組日の3日前、モノクロは組日の17時（夕刊は前日）までに入稿して下さい。最終保存したデータをメディアにコピーし出力見本（ゲラ）と掲載データ確認書（最終ページ）をセットにして入稿して下さい。

原稿サイズ 詳細（刷寸）

天 地	
1 段	32mm
2 段	66mm
3 段	101mm
4 段	135mm
5 段	170mm
6 段	204mm
7 段	239mm
8 段	273mm
9 段	307mm
10 段	342mm
11 段	376mm
12 段	410mm
13 段	445mm
14 段	479mm
15 段	514mm

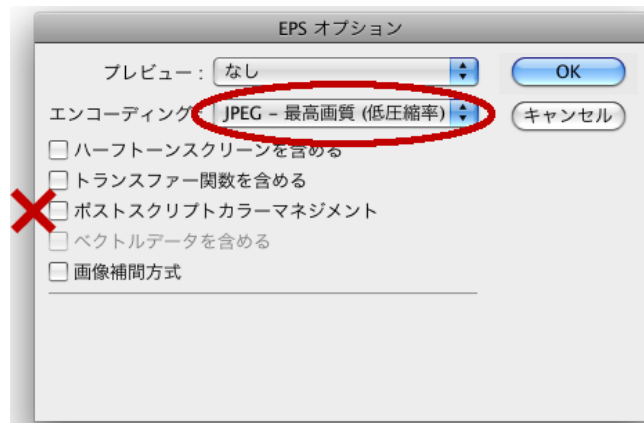
左 右	
全幅	382mm
1／2幅	190mm
1／3幅	126mm
2／3幅	253mm
1／4幅	94mm
3／4幅	285mm
1／5幅	75mm
1／6幅	62mm
1／7幅	53mm
1／8幅	47mm
見開き	788mm
ノド	21mm

小 枠 (W×H)		
記事 中	1 面・社会面・その他	60mm × 39mm
	テレビ面(中日)	69mm × 32mm
	単独	29mm × 39mm
突 出	5L	50mm × 83mm
	6L	60mm × 83mm
	テレビ面(中日)	79mm × 101mm
	テレビ面(東京)	94mm × 101mm
	5H	50mm × 125mm
	WL	65mm × 83mm
	WH	65mm × 125mm
	題字下	32mm × 62.5mm
	まんが下	53mm × 39mm
	記事ばさみ	9mm × 39mm
	天気窓(中日)	24mm × 60mm
中 ス・ 東 中	記事 中	69mm × 32mm
	突 出	51mm × 66mm

プロファイルを使用した出力には非対応



Photoshop の保存形式は Photoshop EPS を推奨します。「カラープロファイルの埋め込み」には絶対にチェックを入れないで下さい。チェックが入っていた場合出力された写真が意図しない色に変わる場合があります。



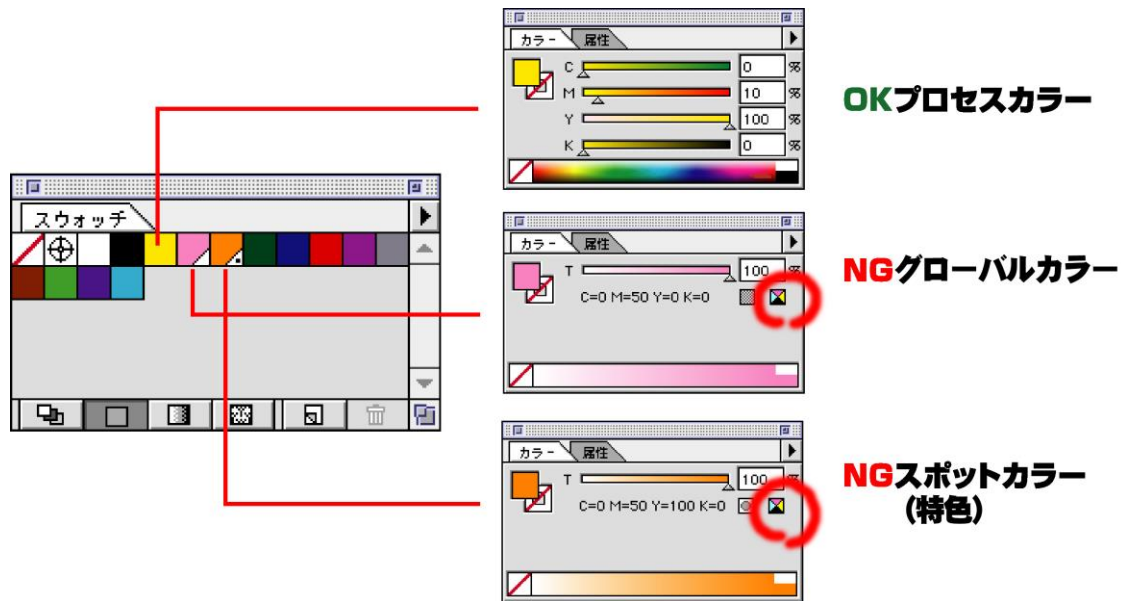
EPS オプションの「ポストスクリプトカラーマネジメント」にも絶対にチェックを入れないで下さい。チェックが入っていた場合出力された写真が意図しない色に変わる場合があります。

埋め込みをお願いしていますので、保存形式の違いによる問題は基本ありませんが EPS 保存の場合エンコーディングは JPEG－最高画質（低圧縮率）を推奨します。

注）二値画像のエンコーディングは、バイナリか ASCII・ASCII85 になります。

- ※ Illustrator のプロファイル設定項目は、使用しないで下さい。
設定が入っていた場合出力された広告が意図しない色に変わる場合があります。

Illustrator での色指定について（スウォッチ使用時の注意）

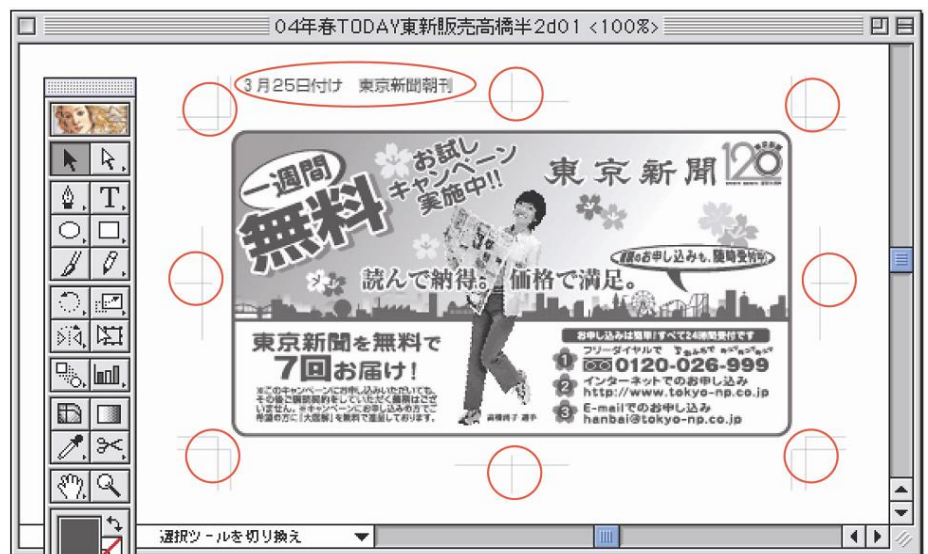


グローバルカラーやスポットカラーで着色した色は上図の変換ボタンをクリックしてプロセスカラー（CMYK）に変換して下さい。

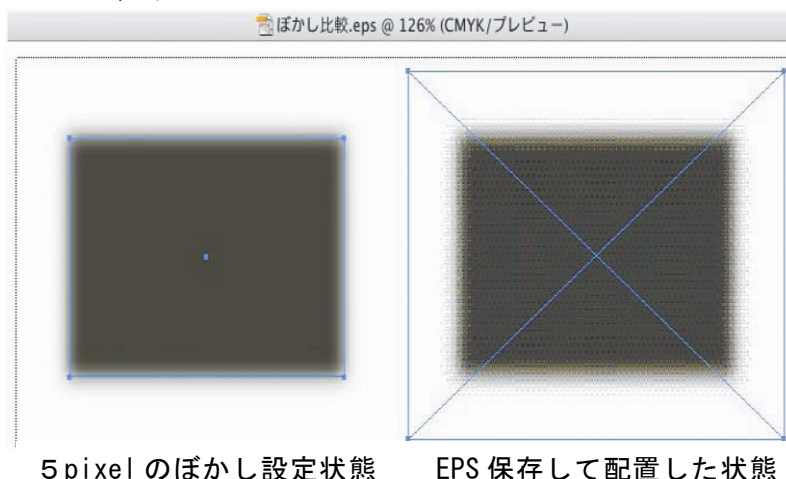
Illustrator での作成データについて

完成データはそのまま紙面化できる状態にして下さい。媒体情報やトンボ、用紙設定の外側に置いてある画像などは必ず削除して下さい。

赤丸印の情報は実データに必要ありませんが、余白が必要な広告には断ち切りトンボの付いた見本を付けて頂けると弊社からサイズ確認の問い合わせをする事はありません。



ぼかし効果



左図のように、作成した時より EPS 保存すると余白が大きくなるのがわかります。設定条件やぼかし効果の配置位置によって広告サイズの外側に余白としてはみ出す場合があります。必ずマスク作成して下さい。

Illustrator は使用したバージョンで保存して下さい。

対応バージョンは CS5.5 までです。また、次ページの方法などで完成データのチェックをお願いします。

Photoshop による完成 EPS データの簡易チェック

※ Photoshop6 未満のバージョンでは EPS データが開けない場合があります。

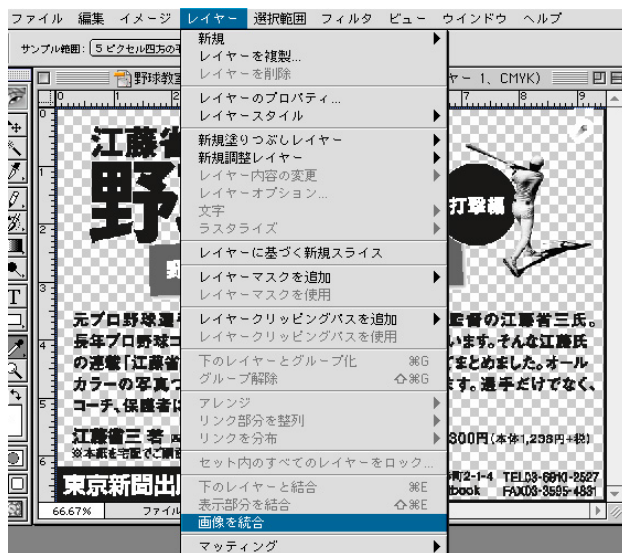
余白確認 (モノクロ・カラー共通)
トータルインク量 (カラーのみ)
カラー部分の有無 (モノクロのみ)

完成 EPS データを Photoshop で開く。
解像度は 200pixel/inch 程度。
モードは CMYK カラー。
アンチエイリアスはチェック無し。
縦横比の固定はチェック有り。

右図の完成カラーデータでは、左と下に余白があることがわかります。また濃い部分を測定してみるとトータルインク量が 388%ありました。

このデータの場合イラストレーターで、左と下の余白が無くなるように作り直す必要があります。また、画像の濃い部分もインク量オーバーですので、250%以下になるように Photoshop で修正し Illustrator で再配置・再保存して下さい。

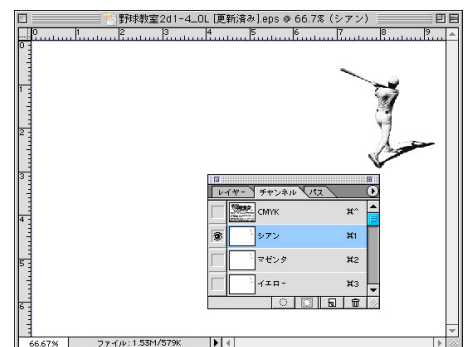
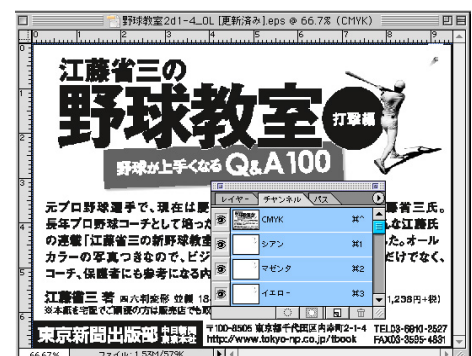
モノクロデータは余白の確認とカラーになっている部分がないか確認します。



開いたらレイヤーを統合しチャンネルを使って CMY に画像がないか確認して下さい。

右図の場合 CMY 色にバッターの画像が存在しています。カラー画像が配置されている可能性があるため、配置データをチェックします。

カラーだった場合グレースケールに変換して、埋め込み直して下さい。



※ 埋め込んでいない配置画像などはグレースケールで作成しても 4 色で表示される事があります。

ファイル名の付け方 使用例（単色・記事中・特契）

（例３） ７月１日付け 中日スポーツ掲載 ２段２分の１単色カラー 広告主「中日乳業」
→0701中ス中日乳業2d1/2 1c01

（例４） ７月１日付け 北陸中日新聞朝刊掲載 ７センチ１段 広告主「中日バス」
→0701北中M中日バス7×1d01

（例５） ７月１日付け 中日新聞朝刊静岡掲載 ５段 特契 広告主「中日予備校」
→0701中日MT 静岡中日予備校5d01

カラー広告の掲載紙別出力見本の枚数

カラー・モノクロ・単色問わず出力見本が掲載紙ごとに最低１枚必要です。

※ 出力見本（ゲラ）には掲載日・銘柄・刊別・地域・サイズ・広告主名を明記して下さい。
カラー広告の印刷工場用色見本とは NSAC2017 準拠もしくは同等品質の色ゲラの事を指します。
NSAC2006 などのデータで忠実な色再現を希望される場合は必ず色ゲラを添付して下さい。

	朝 刊	夕 刊	ス ポ ー ツ
中 日	2 2	1 1	1 5
東 京	8	8	3
北 中	3	3	－
県 福	4	－	－

締切日・送稿に関して

1) モノクロ

朝刊は組日夕方５時まで・夕刊は前日まで（日・祝除く）

メディア（原則 CD-R）・出力見本（ゲラ）・掲載データ確認書

2) カラー・単色

朝夕刊とも発行本社に組日３日前（日・祝除く）

メディア（CD-R）・必要枚数の印刷工場用色見本（NSAC 準拠）・掲載データ確認書

※ 中日新聞グループのデジタルセンドを利用したオンライン送稿は PDF のみ対応

お問い合わせ先電話番号

中日新聞広告局整理部 052（221）0716

東京新聞広告局整理部 03（6910）2507

最終ページに掲載データ確認書（記入用紙）があります。
プリントアウトして使用して下さい。

中日新聞グループ <掲載データ確認書>

掲載情報

ファイル名			掲載媒体		エリア	
広告主		商品		広告会社		
送稿日		年	月	日	掲載予定日	
					年	月
					日	
		□朝刊 □夕刊				
送稿メディア		□ CD-R □ その他 ()				
原稿サイズ		□ 全幅 段 □ 天地 段 ・ mm × 左右 mm □ 2連版				
色数		□ スミ1色 (モノクロ原稿) □ 4色カラー原稿 □ 掛け合わせ単色 (特色不可)				
DS Checker		□ 検査済み □ デジタルセンド用にデータ書き出し □ デジタルセンド簡易ゲラを添付				

ファイル情報

アプリケーション	□ Illustrator バージョン □ 8.0 □ 9.0 □ 10 □ CS □ CS2 □ CS3 □ CS4 □ CS5
	□ Photoshop バージョン □ 6.0 □ 7.0 □ CS □ CS2 □ CS3 □ CS4 □ CS5
	□ その他のソフト () バージョン ()
	□ 使用したアプリケーションのバージョンは最新のアップデートが適用されている
フォント	□ フォントはすべてアウトライン化済み
その他	ハーフトーンスクリーン □ 新聞社の設定値を使用する □ ファイルの設定値を意図的に使用する

備考

チェック事項

制作担当

送稿担当

■ 原稿サイズより外側に孤立点や白の矩形、トンボなど不要なデータが残っていない	□	□
■ 画像はすべて正しく配置している	□	□
■ 画像データは適切な解像度で、適切にトリミングされている	□	□
■ 画像、オブジェクト、フォントはすべて色数に応じたプロセスカラー (CMYK) を使用している	□	□
■ フォントはすべてアウトライン化またはラスタライズして原稿内に埋め込んでいる	□	□
■ ファイルはEPS形式で保存されている	□	□
■ PostScriptプリンタによる原寸出力見本 (またはウェットプルーフ) を確認した	□	□
■ ウィルスチェックを行った	□	□
■ メディアに必要事項を記入したラベルを貼った	□	□

広告会社 送稿担当者	電話番号	ファックス番号
	電子メールアドレス	
制作 (製版) 担当者	電話番号	ファックス番号
	電子メールアドレス	